
GOLFCUP 競技規定

~2014 年版~

第 4.0 版

2014年1月2日

Golf Cup Association

【 更新履歴 】

版数	発行 年月日	変更の概要	関連章	備考
0.1 0.2 0.5	2008/10/17 2008/10/20 2008/10/31	暫定版	全項	
1.0	2008/12/11	初版	全項	
1.1	2009/05/30	<ul style="list-style-type: none"> 年間スケジュール変更 AFFF 消化器最低容量を修正 	I. 3 章 III. 3.8) 章	
2.0	2010/04/01	<ul style="list-style-type: none"> 2010 年版更新 	全項	
2.1	2010/04/13	<ul style="list-style-type: none"> フルコンに関する誤記修正 	p 1	
3.0	2012/2/5	<ul style="list-style-type: none"> 2011 年版更新 2012 年版更新 	全項	
4.0	2014/1/2	<ul style="list-style-type: none"> 2014 年版更新 	全項	

～ 目次 ～

I. GOLFCUP 開催概要.....	1
1. 大会概要.....	1
2. クラス規定.....	1
3. 開催場所について.....	2
4. 開催スケジュールについて.....	2
5. 参加要領.....	3
6. 年間ポイント制について.....	7
7. 年間固定ゼッケンナンバー制について.....	7
II. 競技規則.....	8
1. 車検.....	8
2. フリー走行・予選.....	8
3. 決勝.....	8
4. 中断及び再スタート.....	8
5. 旗信号.....	9
6. ペナルティ.....	10
7. 服装について.....	11
8. 表彰.....	12
9. 重要事項.....	12
10. その他.....	12
III. 車両規則.....	13
1. 参加可能車種規定.....	13
2. 車両規定.....	13
3. 安全規定.....	14

I. GOLFCUP 開催概要

1. 大会概要

GOLFCUP は VW 車及び Audi 車のオーナーが参加可能な草レースです。
大会の概要は以下の通りとなりますので、参加を希望される方は、この規定書を熟読した上でエントリーをお願いいたします。

- ・ライセンスは不要です。（JAF-国内 A/B 級ライセンス、サーキットライセンス等）
- ・決勝は予選結果順位によるグリッドスタート方式を採用しています。
- ・普通の走行会も開催しています。
- ・VW GOLF 以外の車両も参加可能です。
- ・1999 年から主に関東近辺のサーキットで開催しています。

2. クラス規定

GOLFCUP のクラス分けは参加可能な車両タイプと改造範囲によって分けられます。
改造範囲の詳細な規定は別紙「GOLFCUP 車両規定細則」を参照して下さい。

- Tクラス・・・ チューニングクラス。改造範囲の広いレース形式のクラス。
Sクラス・・・ ストリートクラス。改造範囲を限定したレース形式のクラス。
Aクラス・・・ 規定時間内のファステストラップを競うタイムアタッククラス。
走行会・・・ 規定時間内を自分のペースで走る走行会。

クラス	参戦車両タイプ	主だった改造規定
CH	チャンピオンクラス	過去に TC2000 にて 1 分 6 秒台以下を記録がある車両を対象。 ゲージ推奨、フルコン可、 後付過給器可、S タイヤ必須
T	4 気筒超&過給器クラス (Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵの 4 気筒超及び過給器付き)	ゲージ推奨、フルコン可、 後付過給器不可、S タイヤ推奨
	4 気筒 NA クラス (PL・9A・ABF・AVY等)	
S1	4 気筒超&過給器クラス (Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵの 4 気筒超及び過給器付き、 及び 9A・ABF エンジン換装車両)	原則としてナンバー付き車両。 LSD 等不可、S タイヤ不可、 ゲージ推奨
S2	4 気筒 NA クラス (PL・ABF・AVY等)	
S3	RV クラス (車検対応のみ)	
A	オープンクラス	改造範囲の規定無し
走行会	オープンクラス	改造範囲の規定無し

【特記事項】

- ※ Sクラスはプライベートのみ参戦可能とします。
(ショップデモカーは参戦不可、詳細は G.C.A 事務局までお問い合わせ下さい)。
- ※ 2010 年より A1, A2 の区分けを廃止し、Aクラスに統一します。
- ※ 2012 年より T1 クラスはチャンピオン (CH) クラスへ移行します。
- ※ 2013 年より T2 クラス T3 クラスを統合し、T クラスとします。

3. 開催場所について

GOLFCUP は筑波サーキットを主要サーキットとして開催いたします。
筑波サーキットでの開催ができない場合は、関東近辺のサーキットにて開催を検討いたします。

【特記事項】

- ※ 筑波サーキットの開催権については、毎年厳選なる抽選で決定されます。
そのため、安定開催 (年間 3～4 戦) する為には主催者の運によるところが

4. 開催スケジュールについて

詳細は Web サイトをご参照下さい。



5. 参加要領

GOLFCUP はライセンス等の事前準備は必要ないので、本競技規定及び車両規定に合致している場合は誰でもすぐにエントリーが可能です。

1) 募集内容

各クラスの開催内容及び参加費用は下記のとおりです。

クラス	競技形式	走行時間	参加費
CH	レース形式 (決勝はグリッドスタート)	フリー走行(10分) 予選(15分)、 決勝(8 or 12Lap)	★別表参照★
T			
S1			
S2			
S3			
A	タイムアタック (サーキットトライアル)	20分×3本	¥24,000
カップ	走行会	20分×3本	¥23,000
ビギナー	走行会	20分×3本	¥23,000

レースクラスの参戦費用はシリーズ参戦とスポット参戦によって異なります。シリーズ参戦の場合は、初回に登録費用(5,000円)が必要となりますが、1戦あたりの参戦費用はスポット参戦より安くなります。

	レースクラス	
	シリーズ参戦	スポット参戦
初回登録費	5,000円	無し
参戦費用 (/戦)	30,000円	32,000円
優先受付期間	○	×
年間ポイント対象	○	×
年間固定ゼッケン対象	○	×

【特記事項】

- ※参戦希望クラスが満車の場合、別クラスに空き枠があれば章典外で参戦可能です。
- ※レースクラスにスポット参戦する場合のゼッケン No は、主催者により任意に決定されます。
- ※シリーズ参戦者がクラス替えを行う場合は移動先クラスの空き番号を選択していただきます。
- ※募集開始日から1週間はシリーズ戦参加者優先期間とします。

【補足】

- ・全クラス計測付きです。
- ・各レースクラスの混走の組み合わせは、日程によって異なります。
- ・走行会は、2名で走行時間枠をシェアすることも可能です。
この場合、保険事務手数料の¥1,000が追加となります。
- ・各申請費用には[サーキット保険](#)費用が含まれています。
- ・不明な点については、G.C.A 事務局までお問い合わせ下さい。

2) 参加基準

各クラスの参加基準は下記のとおりです。

クラス	基準タイム	車両基準	その他
CH	1分6秒台以下	CH,T2,T3 車両規定	
T	無し	T2 車両規定	
	無し	T3 車両規定	
S1	無し	S1 車両規定	ショップデモカー不可
S2	無し	S2 車両規定	ショップデモカー不可
S3	無し	S3 車両規定	ショップデモカー不可
A	無し	A 車両基準	
走行会	無し	欧州車、日本車	

【特記事項】

※Sクラスはプライベートターのみ参戦可能とします。

(ショップデモカーは参戦不可、詳細は G.C.A 事務局までお問い合わせ下さい)。

※基準タイムは筑波サーキットコース2000が対象です。

※基準タイムは、過去に参戦された GOLFCUP のリザルトが対象となります。

3) エントリー方法

GOLFCUP へのエントリーは以下のステップに従って、メールもしくは、FAX にて受付いたします。



■Step0: スケジュール確認、参加クラス確認

エントリーを申請する前に、募集期間の確認を実施して下さい。
募集期間については、ホームページに記載してあります。

参加を予定しているクラスの車両規定に合致しているかご確認下さい。
車両規定に不明な点がある場合は、都度主催者にご確認をお願いします。

■Step1: エントリー申請

必要事項を記載したメールをエントリー受付専用メールアドレスまで送付してください。
eメールを送付する環境が無い方は、G.C.A 事務局（054-257-4595）までお問い合わせ下さい。
エントリー用 FAX 用紙を送付いたします。

[エントリー受付専用メールアドレス : golfcup-entry@arnage.org](mailto:golfcup-entry@arnage.org)

項目	記入例	備考
1 氏名 (フリガナ)	魚留守 武流俱 (ウォルス ブルグ)	原則本名でのエントリー
2 血液型	A型 RH+	○型 RH+ or -
3 生年月日	1973/10/11	yyyy/mm/dd
4 年齢	35	
5 性別	男	
6 〒番号・住所	〒421-0113 静岡市駿河区下川原 3-35-28	
7 連絡先	054-257-4595	
8 緊急連絡先	054-257-4595	携帯電話など
9 参加日程	2009/2/11	複数日の申請可
10 参加クラス	S1	複数日の申請可
11 参加車両	GOLFⅢVR6/1996/E-1HAAA/ABV	グレード/年式/型式/EG 型式
12 車名	ゴルフカップペースカー	任意
13 チーム名	ゴルフカップアソシエーション	任意
14 使用タイヤ/サイズ	Neova F=205/50/R15、R=205/50/R15	前後輪を記載
15 受理書送付方法	FAX →FAX No. __-__-__, 自宅・ショップ{ }	郵送もしくは FAX を選択

※メールのテンプレート

件名	
[GOLF CUP Entry]氏名	
本文	
1) 氏名(フリガナ)	:
2) 血液型	:
3) 生年月日	:
4) 年齢	:
5) 性別	:
6) 〒番号・住所	:
7) 連絡先	:
8) 緊急連絡先	:
9) 参加日程	:
10) 参加クラス	:
11) 参加車両	:
12) 車名	:
13) チーム名	:
14) 使用タイヤ	:
15) タイヤサイズ	:
16) 受理書送付方法	:

■Step2：参加費の入金

エントリー申請後、**1週間以内**を目安に下記口座へ参加費の振込みをして下さい。
参加費入金の確認が取れしだい本エントリーの受付完了となります。

ジャパンネット銀行 本店営業部 (ホンテン)
普通口座 7753983
ゴルフカップアソシエーション

※JNB口座をお持ちの方は、「**JNB-J振**」がご利用できます。

※募集締め切り日以降の入金は、**追加金(2,000円)**が発生します。

※当日支払いは、**追徴金(¥5,000)**をいただきます。

※募集締め切り日前までのキャンセルについては、参加費の全額返還もしくは次回への繰越しとさせていただきます。

※募集締め切り日後のキャンセルについては、参加費用の返却はいかなる場合も出来ませんので、ご了承のほどよろしく願いいたします

■Step3：エントリー正式受理

入金の確認ができた方からエントリー受付順に Reslut の Entry リストへ掲載します。

※入金確認後、HP が更新されるまで数日かかる事もありますのでご了承願います。

※入金したにもかかわらず、エントリーリストにリストアップされない場合は、G.C.A 事務局までお問い合わせ下さい。

■Step4：開催当日まで

開催日の約1週間前に正式受理証と誓約書を FAX/郵送いたします。

※開催当日、誓約書、車両チェックリスト・申告書に署名、押印の上持参願います。

6. 年間ポイント制について

GOLFCUP のレースクラスでは、獲得ポイントによる年間チャンピオン制を導入します。年間ポイント制は3戦以上開催される場合のみに適用されます。

基準	獲得ポイント	備考
決勝 1 位	10	決勝において 1 位
決勝 2 位	8	〃 2 位
決勝 3 位	6	〃 3 位
決勝 4 位	5	〃 4 位
決勝 5 位	4	〃 5 位
決勝 6 位	2	〃 6 位
予選順位	—	予選においてポイントは発生しません
決勝ファステスト	5	決勝においてファステストラップを記録
スタート	1	決勝スタート成立 (DNF の場合も可、DNS は不可)
皆勤賞	5	最終戦後に確定する

7. 年間固定ゼッケンナンバー制について

レースクラスにシリーズ参戦する場合は、年間固定ゼッケンナンバー制の対象となります。

- ・各クラスの No.1 は前シーズン年間チャンピオンの固定とする。
- ・ゼッケン番号の選択は初戦の入金順で任意選択、もしくはおまかせを選択する。
- ・シリーズ中のクラス替えは移動先クラスの空き番号を選択する。
- ・スポット参戦する場合のゼッケン No は、主催者により任意に決定されます。

II. 競技規則

車両規定等の競技規則（レギュレーション）、参加車両の性能を可能な限りイコールコンディションに近づけることで、競技中の勝敗がドライバーの腕に左右されることを目的としています。しかしながら、規則の遵守状況を限られた時間内に全て確認することは極めて困難である為、原則として「**エントラント各位の良心**」に期待する所が大きい事をあらかじめご了承下さい。

1. 車検

【競技前車検】

競技前の車検においては、主に外観で確認できる車両規定および、安全規定の遵守状況を確認する。

競技前車検においてレギュレーション違反が認められた場合は、即時修正可能な違反に関してはその場にて対応する事とし、それ以外の場合についてはペナルティ対象として主催者判断のもと罰則を適用する。

【競技後の再車検】

競技終了後に入賞者（3位まで、繰り上げも含む）の車両は再車検の対象とする。

競技後の再車検においては、主に競技前車検で確認しなかった車両規定の遵守状況を詳細に確認する。再車検においてレギュレーション違反が認められた場合は、ペナルティ対象とし、主催者判断のもと罰則を適用する。

2. フリー走行・予選

フリー走行・予選は全クラス混走により行われ、規定時間内のベストラップ順にクラス別に決勝のグリッド順を決定する。

3. 決勝

決勝は予選結果順でピットロードに待機し、半周～1周^{*}のフォーメーションラップ後、所定のグリッドに着く。

スタートは30sec前から表示され、赤ランプ消灯によりスタートとなる。

決勝順位はチェッカーフラッグ提示後の着順により決定する。

なお、決勝結果が同着(1/1000秒)の場合は、予選結果により着順を決定する。

※Bパドックスタートの場合は半周、Aパドックスタートの場合は約1周となる。

4. 中断及び再スタート

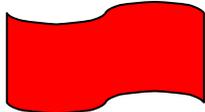
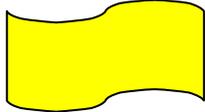
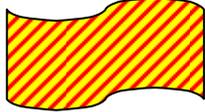
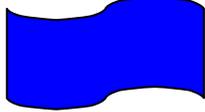
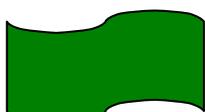
予選中に赤旗中断となった場合は、残り時間によっては再スタートを実施する場合もある為ピットレーンにて待機する事とする。

決勝中の赤旗中断においても予選と同様とするが、再スタート出来なかった場合は赤旗中断時の順位にて決勝順位とする。

またなんらかのトラブルにより決勝が中止になった場合は、予選順位にて決勝結果とする。

5. 旗信号

コースマーシャルとの意志の疎通は全て旗信号で行われる。各旗の説明は以下の通り。

旗名	旗信号	表示		説明
		SL	CP	
赤旗		○	○	『悲しいお知らせ』 予選、決勝、走行の中止・中断が決定された時に提示される。 ドライバーは直ちに 減速・ハザード点灯 し、ピットレーンに進むこと。 追い越し禁止 。
黄旗		○	○	『危険です！！』 コース前方に危険が発生した場合に表示される。危険の度合いによって提示方法が異なる。前方にスピントした車両などの障害物がある場合に提示。 追い越し禁止 。 1 本静止 次のポストから危険区間が始まる。視認した瞬間から 追い越し禁止 。 1 本振動 このポスト以降危険区間、最大限注意を払い進行。 2 本振動 コース上の重大なトラブル。速度を落とし停止の準備をする事。
黒旗		○	—	『ルール違反です！！』 ナンバーを表示するボードと共に提示される。指定されたナンバーのドライバーはピットストップし、オフィシャルより指示を受けなければならない。
オレンジボール		○	—	『車壊れましたよ！！』 ナンバーを表示するボードと共に提示される。指定されたナンバーの車両は機械的な欠陥（オイル漏れ、パーツ脱落など）が認められた為、ピットストップし車両状態を確認しなければならない。
黄に赤色縦縞		○	○	『オイルが出てます！！』 コース上にオイル、水などがあり非常に滑りやすい状態になっている場合に提示される。
チェッカーフラッグ		○	—	『走行終了！！』 予選または、レース、走行時間の終了を示す。 ドライバーは ハザード点灯 し速やかにピットレーンへ進むこと。
青旗		—	△	『進路譲れ！！』 後方より速い車両がきていて、あなたがその車両をブロックしている場合に提示される。
白旗		—	○	『前方注意！！』 前方に故障車などの低速走行車両がいる場合に示される。
緑旗		—	△	『追い越し制限解除！！』 黄旗解除

※SL=スタートライン、CP=コーナーポスト

※参考：JAF 国際モータースポーツ競技規則 付則 H 項 4.1.1 参照

6. ペナルティ

当日の車検及びレース後の入賞者に対しての再車検にてレギュレーション違反が認められた場合及び、予選・決勝中の違反行為に対して、以下の通りペナルティを定める。

違反対象事項	罰則
レギュレーション違反 <ul style="list-style-type: none"> ・車両規定違反 ・安全規定違反 ・主催者判断 	決勝タイムに対して 10～30秒 加算 ※内容に応じて章典外とする場合も有り ※ただし悪質と認められた場合は出走停止、失格
走行中の違反行為 <ul style="list-style-type: none"> ・黄旗追い越し ・黒旗提示 ・危険行為（主催者判断） 	予選タイムに対して 10秒 づつ加算 決勝タイムに対して 20秒 づつ加算 ※ただし悪質と認められた場合は失格
走行中の違反・過失行為 <ul style="list-style-type: none"> ・フライング ・旗無視 ・ダブルチェッカー ・イエローカット 	予選／決勝タイムに対して 30秒 加算 ※ただし悪質と認められた場合は失格
パドック内の違反行為 <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒 ・指定場所以外の喫煙 ・パドック内、ピットレーン速度違反 ・パドック内へのペット持込 （介助犬、盲導犬除く） ※詳細は 筑波サーキット HP 参照	厳重注意 もしくは 失格 ※悪質な場合は、失格ならびに以後のイベント参加拒否 ※失格の際のエントリーフィー返金無し

【注意事項】

※フライング、イエローカット、ダブルチェッカー及び旗無視はコントロールタワーから主催者に報告されます。

※黄旗追い越しは各コーナーポストより主催者に報告されます。

※イエローカットとは、黄色線を跨いで進路変更を行う行為を指します。筑波サーキットでは最終コーナー出口よりピットロードに進入する際に適用されます。

7. 服装について

搭乗員の服装は以下の通り、ドライバーの安全に配慮したものを義務付ける。

1) ヘルメット

ヘルメットは、FIA 公認、JIS 規格および SNELL 規格のフルフェイスないし、ジェットヘルタイプの着用を義務付ける。なお、半キャップ・工事用安全帽は禁止とする。

※オープンカーはフルフェイスタイプを推奨とする。

2) 服装

レースクラスの場合、耐火耐熱構造（ノーマックス素材）のスーツ装着を義務とする。

A クラス及び走行会の場合は、耐火耐熱構造（ノーマックス素材使用）のスーツ装着を推奨とするが、長袖・長ズボンの着用も可とする。

3) シューズ

シューズは、FIA 公認のものを推奨する。また、運動靴は可とするが、サンダル等の“足全体が覆われない”履き物は不可とする。

※シューズの紐はペダル等に引っかからないようにすること。

4) グローブ

グローブは、FIA 公認の製品を推奨する。素手、軍手、作業用皮手袋などは禁止とする。

5) その他

フェイスマスク、アンダーウェアの装着を推奨する。製品については FIA 公認のノーマックス素材製を推奨する。

※フェイスマスクを着用するとヘルメットが臭くなりにくくなります。

ノーマックス素材とは？

デュポン社によって開発・製品化された優れた耐熱特性、難燃性を持つ素材です。370℃まで炭化しない特性をもっており、消防服・宇宙服・レーシングスーツなどに利用されています。優れた性能をもっているためノーマックス素材の製品は非常に高価となっておりますが、車両炎上時（笑い事ではなく）などの安全性を考慮するとノーマックス素材のスーツの購入を強くお勧め（レースクラスは義務）します。

8. 表彰

レースクラス上位入賞者は表彰の対象となります。

- ・ レース終了後、表彰式を開催します。
- ・ 入賞の対象はレースクラスの1、2、3位となります。
- ・ 入賞者にはポディウムでのシャンパンファイトおよびトロフィーの授与を行います。
- ・ 入賞者は一言コメントをお願いしています。
- ・ 入賞者には順位に応じて、当日の協賛店様より景品が提供されます。
- ・ 年間ポイント制が適用されている場合は、基準に応じてポイントを付与します。

9. 重要事項

その他、大会当日の注意事項、サーキット走行における一般的なルールとして以下を遵守願います。

- ・ ピットアウト直後は、“必ず1ヘア手前までインベタ”で走行して下さい。
- ・ 競技車両を自走して来られる方は排気音量に十分にご注意ください。
※近隣の住民の方々にも気遣い当日は余裕を持ってご来場ください。
- ・ 当日は係員の指示に従いイベント進行がスムーズに行えるようご協力をお願いします。
- ・ 誓約書にも記載されておりますようにイベント内での全ての責任は参加者各々にあります。
従いまして競技中・待機中等の一切の行動・管理・事故等に対する損害賠償責任は
主催者・他のエントラント等の第3者には発生しないものとしています。
その点をご理解の上ご参加くださるよう、お願いいたします。

10. その他

- ・ GOLFCUPの観戦は**無料**ですので、ご家族・ご友人お誘いの上、ご来場下さい。
- ・ 積載車、サービスカー、一般車はAパドックに入場できません。Bパドックないし駐車場をご利用ください。

Ⅲ. 車両規則

1. 参加可能車種規定

VW 社及び Audi 社製車両が対象となります。
詳細は別紙「GOLFCUP 車両規定細則」に規定します。

【特記事項】

- ・走行会は VW、Audi、欧州車を中心とした外車の参加が可能です。
サーキット初心者の方も大歓迎です。
- ・日本車で走行会に参加希望される場合は、主催者にお問い合わせ下さい。

2. 車両規定

以下のカテゴリー別に改造範囲を規定します。
各カテゴリーの規定詳細は別紙「GOLFCUP 車両規定細則」に規定します。
なお、車両規定の詳細については、記載の曖昧な部分に関する拡大解釈を禁止します。
不明な点があった場合は、都度主催者にご確認下さい。

- ・エンジン系
- ・駆動系
- ・足回り系
- ・車体系

なお、多種多様な車種が参加するため、必ずしも完全なイコールコンディションを
保証する物ではありません。

3. 安全規定

車両の安全規定は以下の通りです。これらの規定は他のエントラントに迷惑をかけない、エントラント自身の安全の為に最低限のルールですので必ず遵守して下さい。
 なお、各規定は原則として[筑波サーキットの安全規定](#)に準拠しています。

1) 飛散防止テーピング

灯火類（ヘッドライト、ウインカー）へのテーピングは**ガラス素材の前照灯のみ**ビニールテープ、ガムテープ等で*状貼り付けすること。

【注意】

他車との接触、単独クラッシュなどの場合にコース上にガラスが飛散することを防ぐ為です。プラスチックなどの樹脂製品は対象となりません。



2) ゼッケン No シール

車両の**右ドア、ボンネット（右側推奨）**に各1枚ずつ貼り付けます。
 走行中にはがれる事がないようにしっかりと貼付すること。

【注意】

黒旗提示の際などに車両を特定するために、ゼッケンはコースマーシャルが視認しやすい部分に貼り付ける必要があります。



3) けん引フック

けん引フックは必ず装着すること。また、けん引フックはコースマーシャルが**すぐに視認できるような状態**（カバー類は外す）に保つこと。また、バンパーよりけん引フックの最前部が極端に突出し、突起物となっていないこと。

ただし、ネジ込み式の純正フックのように、装着時明らかに突起物となってしまう場合は、緊急時に取り付けできるよう車内（ダッシュボード等）に常備携帯すること。

※ 参考：JAF 国内競技車両規則第 4 章第 8 条

【注意】

後付スポイラー装着（フロント・リア共に）車両は、牽引フックがスポイラー等に覆われた状態にならないよう加工（穴空け等）してください。
フック位置がマーシャルにわからなかった場合、けん引フック以外の部分でけん引され、**車両が破損**する場合があります。
なお、この場合サーキット側に損害を賠償請求する事は出来ません。



4) ホイールバランステーピング

ホイールに貼り付けてあるホイールバランス用のウェイトは、走行中脱落の危険があるためガムテープ（アルミテープ推奨）などのテーピングで固定すること。

5) 灯火類・ワイパー

左右ヘッドライト・ストップランプ・尾灯・ウィンカー・ワイパーが正常に作動すること。

6) バケットシート（レースクラス推奨）

純正シートを使用せず、競技の用のバケットシート等を使用する場合は、FIA 公認シートの使用を推奨する。また、シートレールはシート専用品を使用し、3 点以上ボディと連結されていること。

7) シートベルト (レースクラス必須)

レースクラス車両は、4点式以上のシートベルト装備を義務づける。

また、装着時リア側の取り付けアンカーボルトの位置づけはベルトが垂直方向より30度以上水平面方向に寝かせてボディに直接固定すること。

(純正リアシートベルトのボルト穴を利用する場合も可)



8) 消火器 (レースクラス必須)

レースクラスで義務づけられる消火器については、**加圧式粉末製 (ドライパウダー等)**

または、**AFFF (泡) 製**のみとする。薬剤量は**1.5kg**または**1%以上**とする。

消火器の固定は専用ステーなどを使用し、床面あるいは取り付けステーでしっかり固定すること。

【注意】

ハロン等の**ガス状の消火器** (CO2、ハロゲン化物消火器など) は使用禁止。

9) ロールバー (全クラス推奨)

ロールバーには、クラッシュ時に搭乗者に危険が及ばないように、パッド等を巻くことを推奨する。

10) オイルキャッチタンク（レースクラス推奨）

オイルキャッチタンクはエンジンオイル量の半分以上の容量の物を使用すること。

なお、この条件を満たす製品を使用する場合はレース中インテークにリターンホースでブロバイガスを戻さなくても良いこととする。

規定の容量を満たさない場合は、リターンホースは必ずインテークに戻す事とする。

オイルキャッチタンクは、オイルキャッチタンクとして市販されている専用品のみを使用し、脱落する事の無いようにしっかりと固定されている事とする。

【注意】

オイル容量が4リッターのエンジンの場合は、2リッター以上となる。

この場合は、リターンホースの大气解放可。

11) 最低地上高

車両の最低地上高は9cm以上を推奨とします。

【注意】

最低地上高が低すぎると、縁石等との接触によるオイルパン破損、部品脱落などの赤旗事象を引き起こし、他のエントラントに迷惑をかけるため。

12) エンジンルーム内のテープ固定

バッテリーの「+」端子部をビニールテープあるいは、ゴム状のカバーで絶縁すること。

（衝突時にショートして発火する恐れがあるため。）また、ブレーキマスターシリンダーのキャップ、オイルフィルターキャップ、エンジンオイルレベルゲージ等は、走行中外れないよう処置すること。

13) 計測器のテープ固定

計測器は社内右側のドアポケットなどにガムテープ等で固定すること。



GOLFCUP 競技規定

2008年12月11日	初版発行
2010年4月1日	第二版発行
2012年2月5日	第三版発行
2014年1月2日	第四版発行

著作・編集
発行者
発行所

Golf Cup Association (G.C.A)
佐野 正
Golf Cup Association 事務局
静岡市駿河区下川原 3-35-28
電話 054-257-4595
FAX 054-257-4596
メール golfcup@arnage.org